

# 環境教育・啓発

環境保全の推進には、従業員一人ひとりの意識高揚と実行が不可欠であるため、継続的かつ繰り返しによる教育・啓発を行っています。

## 環境教育の推進

環境教育方針を定めた「環境教育実施規定」に基づく環境教育（技術・一般）を実施しました。

### 技術教育

#### ● 共通講座

- 環境に配慮した製品設計法 ……2回・ 47名
- 製造部門での環境負荷低減法 ……1回・ 17名
- 環境に配慮した材料・部品の調達法 ……1回・ 26名

#### ● 部門別講座（環境管理部門）

- 新任工場長/環境管理部門の新任幹部社員コース  
……………1回・ 6名
- 環境管理部門の新任者コース……………1回・ 14名
- 計6回・110名

「環境に配慮した製品設計法」講座では、リサイクルセンターでの実地教育を行いました。



「環境管理部門の新任者コース」講座

### 一般教育

#### ● 事務技術職階層別教育

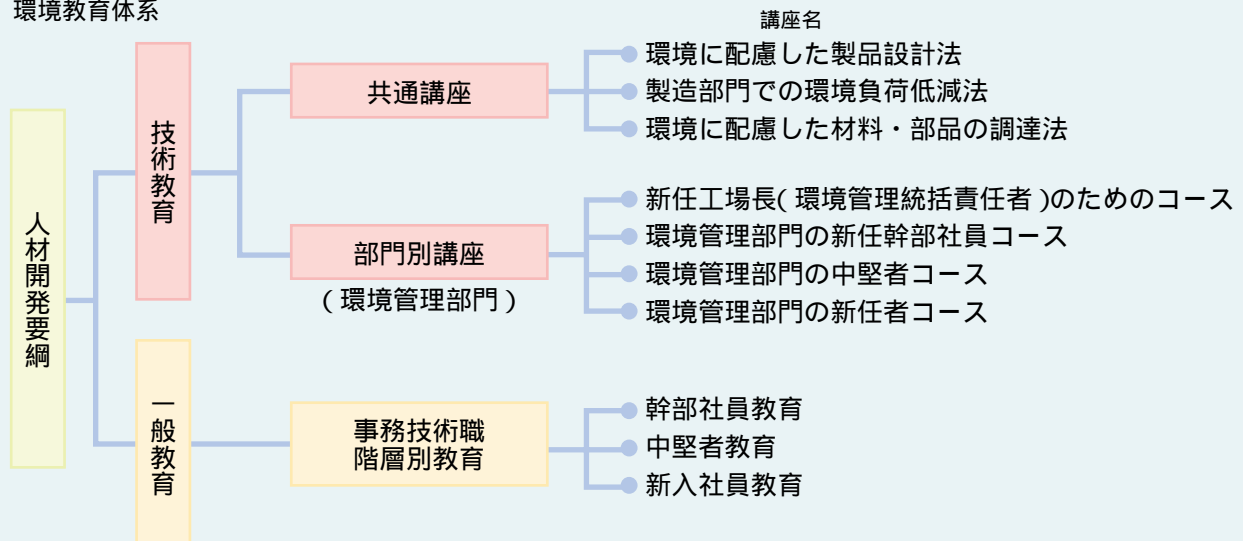
- 幹部社員教育 …… 2回・ 198名
- 中堅社員教育 …… 2回・ 78名
- 新入社員教育 ……12回・1,168名
- 計16回・1,444名



リサイクルセンターでの実地教育

1999年度は、営業部門対象の講座も実施する計画です。

### 環境教育体系

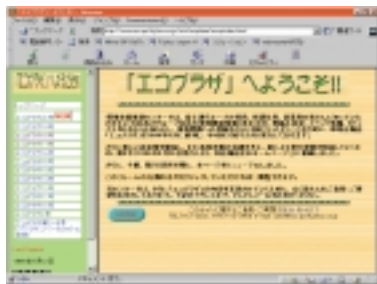


## 啓発活動

### 環境広報誌「エコプラザ」の発行

1994年9月から、環境に関する取り組み紹介やトピックスなどを周知する社内誌として、国内・海外の関係会社へ定期的に発行しています。

1998年度は、第16号～19号を発行しました。また、イントラネットで提供することにより、紙による配付を大幅に削減しました（2400部 480部）。



エコプラザ（イントラネット）

### 社内向けエコホームページ

1996年8月から、イントラネット内に環境ホームページを開設し、トピックスやイベントなどの一般情報、および全社環境ISO情報などの専門情報を継続的に提供しています（アクセス数 累計75,000件）。1998年度は、約190件の情報を掲載するとともに、新たに環境配慮型製品設計情報、環境標準規格情報やグループ各社との環境ホームページの相互リンクを行い、環境情報の共有化を図りました。

### 環境月間行事

「環境月間」（6月、環境庁主唱）では、工場・事業所および関係会社において、役員をはじめ多くの従業員の参加を得て、さまざまな行事を行いました。

#### 主な実施行事

- 環境講演会（計27回・約1,700名参加）
- 環境ビデオ上映会（計15回・約1,300名参加）
- 環境標語募集（応募数約6,500作品）
- 環境設備見学会（計約50名参加）
- 有機野菜の販売（約300食分）
- その他（環境提案月間の実施、環境月間記念植樹、環境PRコーナー設置など）



環境講演会



有機野菜の販売